

第17回白馬スノーハープクロスカントリー大会 開催報告

開催日：平成26年7月26日（土）、27日（日）

場所：長野県北安曇郡白馬村大字神城3003
白馬クロスカントリー競技場 通称「スノーハープ」

種目：クロスカントリー駅伝の部

小学生、中学生男子、中学生女子、高校生男子、高校生女子
一般男子、一般女子、一般男女混合、ファイヤーマン

クロスカントリー個人の部

小学生1・2年男子、小学生1・2年女子、小学生3・4年男子、小学生3・4年女子
小学生5・6年男子、小学生5・6年女子、中学生男子、中学生女子、高校生男子、高校生女子
一般男子29歳以下・30代・40代・50代・60代・70歳以上（各4km）
一般女子39歳以下・40歳以上（各4km）
一般男子8km、一般女子8km

結果：大会特設ホームページ上で公表 (<http://runner.hakubamura.net/result.html>)

参加者数の推移

第17回(今回)	駅伝種目229チーム・1,026名、個人種目1,261名	合計2,287名
第16回	駅伝種目265チーム・1,152名、個人種目1,330名	合計2,482名
第15回	駅伝種目268チーム・1,152名、個人種目1,294名	合計2,446名
第14回	駅伝種目266チーム・1,128名、個人種目1,176名	合計2,304名
第13回	駅伝種目295チーム・1,266名、個人種目1,160名	合計2,426名
第12回	駅伝種目307チーム・1,326名、個人種目1,208名	合計2,534名
第11回	駅伝種目246チーム・1,080名、個人種目1,165名	合計2,245名
第10回以前は省略		

今回（17回）大会は1日目は大会史上最も暑い気温の中、皆様が精一杯走る姿に心を打たれました。白馬の森林から吹く風の心地よさを感じて頂くことができたのではないかと思います。

開催期間中の様子



今大会も日本各地から大勢の選手のご参加を頂き御礼申し上げます。

二日間にわたる17回大会を盛況のうちに終了できたのは長野陸上競技協会・大北陸上競技協会の皆様による審判、また、白馬村内各地区よりお集まりいただきました地区役員の皆様、白馬村体育協会加盟各団体、さのさか・五竜両観光協会、大北医師会、婦人会、スポンサーの皆様、ゲストランナーとしてご参加頂きました、間野様、酒井（チーム）様、野尻様、成瀬様、吉本ナショナルDreamsのご支援ご協力が無ければ、大会は開催できませんでした。皆様のお力添えに心より感謝申し上げます。

本大会はスポーツ振興くじ助成金を活用しました。独立行政法人日本スポーツ振興センターのご理解とご支援に感謝申し上げます。（決算書については整い次第次頁に掲載致します。）

来年も皆様のご参加を宜しくお願い致します。

第17回白馬スノーハーブクロスカントリー大会決算書

収入合計	6,970,359 円
支出合計	6,970,359 円
差引残高	0 円

収入

科目	本年度予算	決算額	比較	説明
1 くじ助成金	2,748,000	2,748,000	0	スポーツ振興くじ助成金
2 負担金	500,000	418,850	△ 81,150	白馬村
3 参加金	4,180,000	3,750,408	△ 429,592	
4 協賛金	200,000	50,000	△ 150,000	スポンサー
5 雑入	7,000	3,101	△ 3,899	預金利息
合 計	7,635,000	6,970,359	△ 664,641	

支出

科目	本年度予算	決算額	比較	説明
1 諸謝金	351,000	378,800	27,800	医師・競技役員・ゲスト謝礼
2 旅費	557,500	376,940	△ 180,560	役員・ゲスト交通宿泊費
3 使用料	267,000	204,528	△ 62,472	仮設トイレ・無線
4 消耗品費	2,615,000	2,773,610	158,610	参加賞・弁当・事務用品
5 備品購入費	66,000	66,312	312	パイロン・案内看板等
6 印刷製本費	426,000	403,920	△ 22,080	参加チラシ・プログラム
7 通信運搬費	306,400	301,800	△ 4,600	チラシ等送付代・郵送料
8 雑役務費	3,046,100	2,464,449	△ 581,651	タイム計測・エントリー代行・保険代等
合 計	7,635,000	6,970,359	△ 664,641	